

2003年10月12日(日曜日)

# 「元気な福井」の実現を目指して

県民の安全と安心に向けて～9月補正予算成立～



知事、公安委員長(左)、県警本部長(右)による合同会見(平成15年9月12日)

去る10月10日に閉会した9月定例県議会において、総額60億9千9百万円の9月補正予算が可決されました。この中には「福井元気宣言」のビジョンを的確かつスピーディーに実現するため17事業、10億円余りを盛り込んでいます。

9月補正予算に盛り込んだ事業の概要を中心に「元気な福井」の実現に向けた取り組みを紹介します。

## 今回の9月補正予算の特徴

刑法犯認知件数が3年連続して戦後最多を更新するなど治安の悪化が深刻な本県の治安回復に全力で取り組むため、県、県公安委員会、県警察本部が共同で全国に先駆けて策定した「福井治安回復プログラム」の実現に向けた事業を計上しました。

また、本県の提言を受けて使途が大幅に弾力化された国の電源三法交付金・補助金を活用し、「福井元気宣言」に掲げる「一人ひとりの命が輝く福祉」実現のために福祉分野のソフト事業を計上しました。

さらに、6月補正予算に引き続き、全国初の取り組みである予算編成過程への県民参加を実施しました。「福井元気宣言」の実現に密接に関連する5つの事業について意見を募集し、県民の皆さんから22の貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見は知事査定の場で随時取り入れながら、予算案を編成しました。その検討内容と結果は県のホームページでお示していますので、是非ご覧ください。

## 9月補正予算の概要

9月補正予算に盛り込まれた主な内容について、「福井元気宣言」に掲げた4つのビジョンに沿って、ご紹介します。(表参照)

### I 元気な産業

地域間競争に勝ち抜くためには、先端産業の企業を本県に誘致することが重要です。本県進出を希望する企業に対する支援制度として、これまであった設備投資などへの補助制度を補完する制度を創設しました。企業活動の実態に即し、土地建物の賃借料や製品運搬料、工業用水や電気料などの事業活動費に対して新規雇用数に応じて補助を行うきめの細かい制度になっています。(表-1)

また、本県経済の活性化を図るため熱心に議論を重ねていただいている福井県経済社会活性化戦略会議での提言を踏まえ、(財)福井県産業支援センターと県工業技術センターに民間の経営手法を取り入れるため、目標を設定し成果を評価する手法の導入を図ります。(表-2)

### II 元気な社会

平成18年度末での「介護施設待機者ゼロ県」の実現を目指し、入所希望者が多く整備の緊急性が高い特別養護老人ホームの整備に助成します。(表-4)

また、グループホームで自立して共同生活を営む知的障害者の皆さんが地域の中で安心して生活していけるよう、県民の皆さんからいただいたご意見を参考に、スプリンクラーや火災報知機などの防災設備に加え、ガス器具から電気器具への転換なども

(表)9月補正予算における新世紀政策推進枠事業の概要

区分	番号	概要	予算額等 (単位:千円)
I 元気な産業	1	誘致企業支援補助金 企業立地を促進し雇用機会の拡大や県内産業の活性化を図るため企業誘致に対する新たな支援制度を創設	制度創設
	2	産業支援機関への目標管理手法導入事業 産業支援機関に先進的な管理手法を導入し強力な支援体制を築くため先進事例調査などを実施	1,500
	3	知的財産活用海外市場開拓支援事業 炭素繊維製品開発に不可欠な特許の活用により海外市場の形成を促進し、県内企業のビジネスチャンスを拡大	1,770
II 元気な社会	4	老人福祉施設等整備事業補助金 「介護施設待機者ゼロ県」の実現を目指し、入所希望者が多い特別養護老人ホームなどの整備を助成	397,290
	5	地域福祉推進拠点施設整備事業補助金 地域福祉の向上のため、地域のニーズに応じた福祉活動の拠点施設の整備を助成	130,000

助成の対象にしました。また、利用者の負担軽減のため、冷蔵庫、洗濯機などの共同生活用備品の購入も、補助対象に加えしました。この財源には全国に先駆けて電源三法交付金を活用し、県民参加でいただいたご意見により補助率を予算要求段階の1/2から3/4に引き上げました。(表-7)

### Ⅲ 元気な県土

嶺南地域の振興はもとより、本県全体の発展を目指し舞鶴若狭自動車道(小浜西～敦賀)の早期完成を実現するため、今回初めて敦賀側から用地測量などの事務に着手します。(表-10)

### Ⅳ 元気な県政

「福井治安回復プログラム」に基づき、安全・安心な県民生活を実現するための事業を積極的に計上しています。

まず、県内40交番のうち交番相談員が配置されていない26の交番すべてに全国で初めて臨時交番相談員を配置します。これによって、空き交番をなくすとともに警察官のパトロール活動が充実し、街頭犯罪などの抑止や減少が期待できます。(表-12)

また、刑法犯の抑止には地域の皆さんの自主的な防犯活動が不可欠なことから、全国で初めて、地域の安全を守るための地域住民の自主的なパトロール活動に助言と助成を行います。(表-13)

このほか、警備会社への委託による地域安全緊急パトロールの実施地域の拡大(表-14)や広域的、組織的な重要犯罪に対応できる緊急配備支援システムの充実(表-15)などにも取り組めます。



警備会社への委託による地域安全緊急パトロール隊の出発式  
(平成15年9月1日)

また、全国各地で大きな被害をもたらしている土砂災害の危険に対処するため、県内に約6,800箇所ある土砂災害の危険箇所の災害予想データを一元的に管理し、雨量に応じて市町村や住民に警戒情報などを迅速に提供するシステムを整備します。(表-17)

	6	障害者地域生活推進特別モデル事業 心身等に障害のある方が、施設から地域生活へ円滑に移行ができるように市が実施するモデル事業を支援	11,250
	7	知的障害者グループホーム支援事業 知的障害者グループホームの設置を促進するため、安全対策設備、共同生活用備品などの整備を助成	16,125 <b>県民参加</b>
Ⅲ 元気な県土	8	もんじゅ安全性調査検討事業 「もんじゅ安全性調査検討専門委員会」の審議結果をまとめ、県民の皆様への説明会を開催	2,400
	9	北陸新幹線建設促進総決起大会開催事業 北陸新幹線の南越までの一括工事認可と早期整備を実現するため、県民の熱意を結集した総決起大会などを開催	1,700
	10	舞鶴若狭自動車道整備推進事業 舞鶴若狭自動車道の早期全線整備のため、小浜～敦賀間においても事業説明、用地測量などに着手	179,977
Ⅳ 元気な県政	11	安全・安心なまちづくりを考える懇話会(仮称)開催事業 効果的な施策のあり方や条例の制定などを検討する「安全・安心なまちづくりを考える懇話会(仮称)」を開催	500 <b>県民参加</b>
	12	臨時交番相談員配置事業 臨時交番相談員を配置することにより、空き交番を解消するとともに、警察官の警ら活動を充実・強化	10,855 <b>県民参加</b>
	13	地域住民による自主防犯活動に対する支援事業 自主的に防犯パトロールを行う地域住民団体に対し、腕章などの供与や技術的な助言を行い、自主防犯活動を促進	6,390 <b>県民参加</b>
	14	地域緊急安全パトロール事業 警備業者に委託して、街頭犯罪が多発する地域において安全パトロールを実施し、犯罪の発生を抑止	13,080
	15	広域組織犯罪対策事業 広域的、組織的な重要窃盗犯の特定などのため、通報装置連動型自動式録画装置と緊急配備支援システムを整備	186,641
	16	北陸環境共同キャンペーン事業 産官による広域的な連携により環境問題に取り組む「北陸環境共生会議」に参加し共同キャンペーン事業を実施	1,000
	17	土砂災害防止支援システム整備事業 市町村や住民に対し土砂災害警戒情報などを迅速に提供する土砂災害防止支援システムを構築	109,000 <b>県民参加</b>

※表中、**県民参加**とあるのは、予算編成過程への県民参加として、県民の皆さまのご意見を募集した事業です。

県では、西川知事が先頭に立ち、県民の皆さんと膝を交えて意見交換をし、職員が一丸となって、「元気な福井」の実現に向け全力で取り組んでいます。県民の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

この記事に関するお問い合わせは、**県財務企画課** ☎ 0776(20)0234までどうぞ。

 **BACK**